

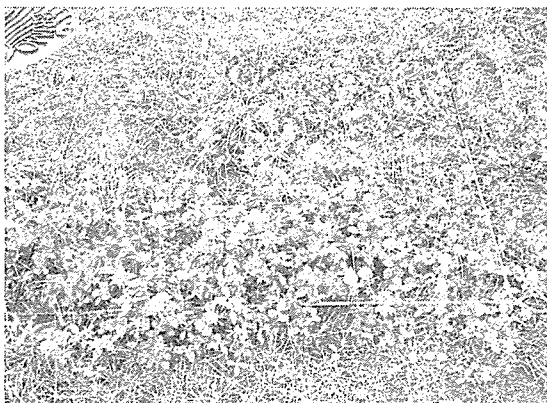
えりも町郷土資料館敷地における植生調査の一例（短報）

吉田晴香¹⁾・中岡利泰²⁾

本調査は博物館学芸員実習の一環として実施した。えりも町郷土資料館（以下、資料館）の敷地には、草地があり、年3回程度の草刈が毎年実施され、植生に影響を与えている可能性がある。本調査は、草刈の実施時期と植生の変化に関する研究の基礎資料とすることを目的とした。



方形区1



方形区2

図1. えりも町郷土資料館敷地内の植生調査方形区

植生調査は、1 m四方の方形区を資料館北側の草地に2ヶ所設置した（図1.）。方形区1は、従来の草地である。方形区2は、2004年に下水道配管工事の際に新たに芝（採草地より剥土したもの）を貼り付けた草地である。

調査は2005年8月12日に実施し、植物種と開花の有無、覆度および方形内に確認されなかった周囲の植物種を記録した。また、結実調査を8月20日におこなった。なお、調査地の草刈り（エンジン付草払い機による）は6月上旬と7月4日に実施されている。

表1. 調査方形区の植物種と被度および開花結実

方形区1		8月12日		8月20日
種名		被度	開花	結実
1	シバ	100		
2	ウツボグサ	30	○	○
3	シロツメグサ	25	○	○
4	ネジバナ	20	○	開花中
5	ヘラオオバコ	20	○	○
6	アカツメグサ	2	○	○
7	ヒロハノカワラサイコ	+	○	
8	エゾノギシギシ	+		
9	ゲンノショウコ	+	○	

方形区2		8月12日		8月20日
種名		被度	開花	結実
1	アカツメグサ	45	○	○
2	シロツメグサ	45	○	○
3	シバ	40		
4	チモシー	35	○	○
5	セイヨウタンポポ	20		
6	ヒメスイバ	8	○	
7	コウリンタンポポ	6	○	○
8	ヒロハノカワラサイコ	6		
9	ブタナ	4	○	○
10	ミミナグサ	2		
11	ウツボグサ	+		
12	ヒメムカシヨモギ	+	○	
13	コヌカグサ	+	○	

¹⁾ 北海道東海大学工学部生物工学科4年²⁾ えりも町郷土資料館 〒058-0203 北海道幌泉郡えりも町字新浜207番地 erimomus@cocoa.ocn.ne.jp

調査の結果を表1.に示した。方形区1.では9種、方形区2.では13種の植物が確認された。

方形区1.において、被度の高い5種をあげるとシバ(被度100)、ウツボグサ(被度30)、シロツメクサ(被度25)、ネジバナ(被度20)、ヘラオオバコ(被度20)であり、全面にシバが生育していた。また、同区内に一個体のみ成育していた植物は、ヒロハノカワラサイコ、エゾノギシギシ、ゲンノショウコの3種であった。草丈はシバが3cm、それ以外の植物が5cm前後であり、最も高いネジバナで10cmであった。以前からの草刈により、新たに貼り付けられた芝の混在種であろうアカツメクサ・シロツメグサなどの影響は2005年現在では確認されず、シバが優位であった。

方形区2.において、被度の高い5種をあげるとアカツメクサ(被度45)、シロツメクサ(被度45)、シバ(被度40)、チモシー(被度35)、セイヨウタンポポ(被度20)であった。牧草採草地から移植された芝において、シバの被度が40であることは、シバの進入が極めて速いことを示唆していると考えられた。

方形区1.ではシバ以外の優占種は小さなパッチで散在していたが、方形区2.の優占種は大きなパッチで存在し、他種と重なり合って生育していた。方形区1.において被度が高かったウツボグサは方形区2.では一個体のみであった。草高は最も高いブタナで30cm、アカツメクサは約20cm前後、その他の植物では3~10cmの高さであった。

新しく芝が貼られて1年後の調査であるが、すでに周辺草本類の影響を受け、ブタナ・コウリンタンポポが出現していたが、牧草種であるアカツメクサが優占していた。

調査区以外の周辺で確認できた植物を表2.に示した。

表2. 調査方形区周辺の植物種

(調査区内の種をのぞく)

	種名	8月12日	8月20日
		被度	結実
1	ヒメジオン	○	
2	カモガヤ	○	○
3	メマツヨイグサ	○	○
4	セイヨウノコギリソウ		
5	アメリカオニアザミ		
6	キジムシロ	○	○
7	イタドリ		
8	フランスギク	○	
9	アキタブキ		
10	スギナ		
11	ゲンノショウコ	○	○
12	オオヨモギ		
13	ハチジョウナ	○	○
14	ツメクサ	○	○
15	カタバミ	○	○
16	ミミナグサ	○	
17	コシカギク	○	○
18	キンミズヒキ	○	
19	ナガボノシロワレモコウ	○	
20	ジャコウアオイ	○	
21	ミツバツチグリ	○	○
22	ワスレナグサ	○	-